

# あなたも火災予防の責任者

## 火災が急増しています

知多中部管内（半田市・阿久比町・武豊町・東浦町）で平成十七年中、百三十五件の火災が発生し、前年と比較すると三十三件の大幅な増加となっています。

出火原因別では放火・放火の疑い四十五件、こんろ十四件、たばこ十件の順となっています。

## 住宅火災を防ぐために

放火に注意。家の周りに燃えやすい物を放置しない。

天ぷらを揚げているときはその場を離れない。離れるときは必ず火を消すこと。

寝たばこは絶対にしない。

## 春の火災予防運動

3月1日(水)  
～ 3月7日(火)

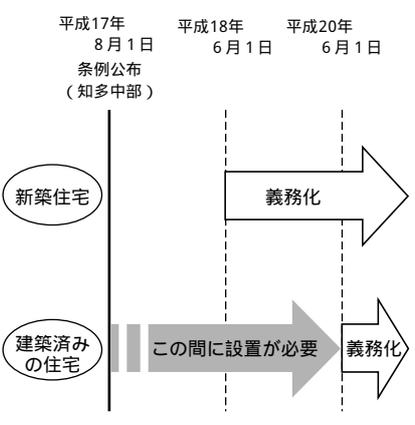
火災予防運動期間中、午後8時に30秒間のサイレンが鳴ります。  
問い合わせ先  
知多中部広域事務組合消防本部予防課  
☎(21)1491

石油暖房器具のカセットタンクのキャップ取り付けは確実に。

## 住宅用火災警報器の設置が義務化されました

住宅火災の死者が増えていることから、消防法が改正され、一般住宅と共同住宅（アパートなど）に住宅用火災警報器の設置が義務化されました。

新築の場合は、六月一日から、建築済みの住宅は平成二十年五月三十一日までに設置することが義務づけられます。設置場所は、寝室と階段の上部です。



今回の住宅用火災警報器の設置義務化によって、不当に高額な販売や、法律で義務付ける以上の数を無理やり販売しようとする悪徳業者の出現が予想されます。注意してください。

## みそ造りに挑戦しませんか

阿久比産の大豆とスリランカの日干塩を使って、手づくりみそを造ってみませんか。次のとおり講習会を行いますので、ぜひご参加ください。

- 日時 三月八日(水)
- 一回目 午前九時～正午
- 二回目 午後一時～午後三時
- 一日二回行います。

場所 中央公民館本館204号室 (調理実習室)



昨年の講習会

用意するもの  
みそを入れる容器(約四キログラムのみそが入るかめ、たるなど)、エプロン

費用  
材料実費千七百円(大豆一キログラム、米麴、塩ほか)  
約三・五キログラムのみそができます。

講師 あぐいぐらしの会会員  
農村生活アドバイザー  
定員 一回につき二十人  
申し込み・問い合わせ先 産業課 ☎(48)1111  
(内234・227)

二月二十七日(月) 午前九時から募集受け付けを行います。希望の間帯を選び、産業課窓口か電話で申し込みください。  
代理申し込みはご遠慮ください。定員になり次第締め切ります。

## 図書館展示ホールを 利用しませんか

町立図書館では、平成十八年度の展示ホール利用団体を受け付けます。希望される団体は、次のとおり申し込んでください。

申込期限 二月二十四日(金)  
問い合わせ先 町立図書館  
☎(48)6231